

特集

受験の女王ティアラ

一発合格道場

2次試験最終チェック

～ プラス20点を叶えるツール ～

つだ まどか

TAC中小企業診断士講座専任講師/中小企業診断士

中小企業診断士試験 一発合格道場
鹿山 裕介/池田 雄紀/齋藤 宏晃/原口 靖史

本試験まで残り1ヵ月を切った。全受験生にとっての合格要件は、「ミスを連発しない」ことに尽きる。そのためには、どのようなミスがあるのかを知り、それを回避する対策を講じることが、直前期にもっとも得点を安定させる秘訣だ。

本特集では「令和2年度2次試験の直前対策」をテーマに、受験指導歴10年「受験の女王ティアラ」こと、つだまどか氏と、診断士受験生ブログ「中小企業診断士試験 一発合格道場」の令和元年度合格者4名がコラボレーション!

「5点アップ×4科目=20点アップ」をめざして、直前期にマスターしておくべきこと、知っておくべき最低限のこと、本試験で使える実践的な手法をお伝えする。

序 章— 残り1ヵ月で合格可能性を最大化する方法

第1章— 事例Ⅰ 迷走状態を解決するマイ答案の最終チェック

第2章— 事例Ⅱ 圧倒的な情報量と戦うフレームワークの最終チェック

第3章— 事例Ⅲ 直前期の学習効率化を図るための最終チェック

第4章— 事例Ⅳ 出題傾向の変化を捉えるための最終チェック

終 章— 実務から紐解く2次試験で試される能力

特別企画— 座談会 直前期にやるべきこと&やるべきでないこと

特集

受験の女王ティアラ

一発合格道場

2次試験最終チェック

～ プラス20点を叶えるツール ～

序 章

残り1ヵ月で 合格可能性を最大化する方法

つだ まどか TAC中小企業診断士講座専任講師/中小企業診断士

1 残り1ヵ月で何をすべきか?

皆さんが本稿をご覧になる頃は、本試験まで残り1ヵ月を切り、実力を発揮すべき時が間近に迫ってきていると実感されていることでしょう。

1年近く2次試験対策を継続してきた方がいる一方で、1次試験直後から慌てて2次対策を始めた方もいます。また、2次試験の受験が初めてという方がいる一方で、すでに何度か経験している方もいます。

1次試験合格者という共通点はあれど、2次試験に対する経験値や学習期間が異なれば、試験合格に必要な知識やスキル、答案作成プロセスの定着度にも個人差があります。したがって、各々にとって必要な対策も異なるでしょう。

とはいえ、全員に共通して言えることが1つだけあります。それは、「本試験で起こしてしまうミスを最小限に食い止めることができれば、合格可能性を最大化できる」ということです。

2 ミスは全受験生に起きる!

読者の皆さんの中には、「肝心な本試験でミスをするなんて、ありえない」とか、「自分は大丈夫

」と思っている方がいらっしゃるかもしれませんが、もし、この考え方がご自身に当てはまるのであれば、すぐに改めるべきです。

私は、自身の2次試験対策を本格的に開始した2007年以降、多くの受験生の再現答案を分析してきました。私が知る限りでは、合格者のものも不合格者のものも含めて、すべての再現答案に共通点があります。それは、「どの受験生もどこかでミスをしている」ということです。

ここでいう「ミス」とは、単純な「誤り」(得点が取れない)ではありません。それは、「得点できなかったはずの箇所、失点してしまう」ことです。

3 ミスの種類とその対策を知ろう

私自身は、2007年度の2次試験で不合格を経験しましたが、翌年の合格に向けて対策を進めるうえで最初にやったことは、回避できたはずの「ミス」と「その原因」を探ることです。

「BABA」の総合「B」という結果から、事例Ⅰと事例Ⅲが足を引っ張ったことは明らかです。特に、事例Ⅰについては試験当日に大失敗したことを鮮明に覚えていたため、対策すべきことは明確でした。それは、「タイムマネジメントミスをしない答案作成プロセスを構築する」ことです。